

1つの科目に対して、
複数の講師の方がいるという
講師陣の厚みが魅力でした。

基礎を徹底する講師、体系的な理解を促す講師等、教え方にそれぞれ特徴があり、自分
にあった教え方を選択できることで効率的に学習することができました。 塚本 太一さん

TACの講師陣は非常に優れた先生方が揃っていると思います。勉強方法から試験の対策まで、講師の言うことを鵜呑みにするのが合格への最短ルートではないかと思うほどです。私は鵜呑みにしていました。 大井上 広樹さん

TACの答練は、各回講師の先生の予想論点が出され、毎回本番さながらの良問しかなかった。試験でもTACの答練でやった問題が出題され、先生に感謝しました。 大保 祐樹さん

TACの全国公開模試での順位が本番でも確実に反映される

こと。そのため、まずは1回目の模試で自分の弱点を発見し、2回目の模試までに確実に克服することが重要です。公開模試が本番で同じレベル感で戦えることが何よりも良かったです。 清野 将士さん

学問としてというよりも、合格の近道を示してくれます。これはどの先生も同じで、質問にいくと「どうすれば点がとれるようになるか」という視点から教えてくれました。また厳しい言葉をもらうこともあり、緊張感もって勉強できました。特にアクセスにおいて、点数別に傾向と対策を教えてくれる先生もいました。本試験も相對評価なので自分の立ち位置を知ることができて非常に助かりました。信じることでできる先生方だったので、言われたことをやったら点がとれるようになりました。 野堀 恭兵さん

テキストは記述量が充実しており、「これさえやっていれば大丈夫」という安心感がありました。

また、答練の回数が多いので、答練の復習をするだけで出題範囲の大半をカバーすることができました。闇雲に過去問題を解いていくよりも効率的に学習が進められました。 樋口 麻央さん

勉強方法については特にオリジナルなものはなく、TACで推奨されている方法が効率的だと思います。 鈴木 暢さん

他の受験生が解ける問題を解けることが資格試験合格の王道との考えから、合格占有率が高いTACを選択しないこと自体リスクが高い

と考えました。学生時代に友人が別の資格試験のために通っていたことからTACにそもそも興味もありました。 大坪 嘉章さん

勉強する道具、
環境はTACで整っている

と思うので、あとは本人の心構え次第で十分に合格できる試験だと実際に受験してみても思いました。短期集中あるいはコツコツとそれにあった勉強スタイルで、教材、講師の方などをめいっばい活用して合格目指して頑張ってください。 鶴 祐輔さん

なよりも答練です。本試験では答練や総まとめ講義において取り扱われた内容がたくさん出題されて、「これはいけるかもっ!」と心の中でガッツポーズをしながら解いたのを覚えています。

鑑定士試験の受験生はほとんどがTAC生なのでTACで出た基本問題を全て解けるようにしておけば、安心です。 大島 智優さん

全ての科目に共通して講義の内容が明瞭で分かりやすく、合格を勝ち取るためには何をしなければならないかを明確に示していただけたことが最も良かった点です。また、理解できなかった点は講義の後にその場で質問することができるので、疑問点を家に持ち帰ることもありませんでした。 新橋 信仁さん

不動産鑑定士試験は難易度の高い試験ですが、努力すれば必ず合格できます。高い目標と最後まで諦めないという強い気持ちをしっかり持って、TACを信じてがんばってください。

TACの講義を受講することは合格への最短ルートです。 山崎 貴史さん

講師陣は勉強のプロであり、
教え方、人柄
ともに非常に
素晴らしかった

です。そのため、講師陣を信じて言うとおりに勉強すれば、合格レベルに達することができると思います。また、みなさんととても質問し易く、分かるまで教えてもらえる点も非常に良かったです。TACの答練とはほぼ同じ問題が本試験で出題されること等から、試験委員はTACの答練を参考問題を作成しているといわれています。なので、TACの答練（応用、直前答練、全国模試等）、教材さえ完璧にやっておけば、十分合格レベルに達することができると思います。そのため、何を勉強すれば良いかが、明確でした。その点が非常に良かったです。

水野 良太さん

教材はどの教科も十分な量と内容で、TACの教材だけで全ての試験対策ができました。特に答練については、論文を書く練習としても、暗記や復習のための教材としてもとても役立ちました。 名古屋 瑠花さん

答練については、基本問題から、本番向けの難問・奇問まで用意されており、それを段階的に出題しており、答練だけでもステップアップが図れるようになっていました。テキストについても特に教養科目のように範囲が広くどこから手を付けてよいか解らないようなものを最低限にまとめてあり使い易かったです。受験生時は不安もありましたが、今は「これ以上もこれ以下もないもの」それがTACのテキストであつたと思います。 北村 亮二さん

合格者の多くがTACを利用していることから、TACで勉強すれば間違いのないという安心感を得るためにもTACを選びました。また

1年で短答と論文の一発合格が可能なカリキュラム

だったので、TACを選びました。 高橋 洋介さん

講師の解説は

「いかに点数を取るか」という点に特化しており、非常に実践的なものでした。また、講師作成のレジュメを読むことを通じて不動産鑑定士試験で高い評価を得ることができる答案のイメージをつかむことができました。 上杉 良羽さん

TACの最大の魅力は講師の先生方に尽きる

と思いますが、特に思い出深い先生を挙げさせていただきますと、民法の先生です。先生の授業は本当に面白く、日曜はお話を聴けるのが楽しみでした。答えが分かる人は挙手させられ、たまに当てられますので毎回真剣勝負のつもりで聴いていました。 飛永 光信さん

基本・上級テキストどれもとても充実しており、テキストと答練の問題解答解説、総まとめテキストのみで十分理解できるようになりました。 牧田 龍太郎さん

合格者のほとんどがTAC受講生ですから、

TACの公開模試は実質的に本試験と変わりません。

その年鑑定士試験に合格しようと思っている人は、必ずと言っていい程この全国公開模試を受講しているはずですから、受験生における自分の位置を把握するためには必須の答練となります。 谷崎 将さん

答練の内容が他校のと比べて本試験向きで実際に今年度も多くの的中問題が出題され驚きました。また基本テキストは初心者でも入りやすいようにできており、そのうえ実践的でした。特に

教養科目の基本テキストはそれだけ勉強すれば合格レベルに達するのではないかと思うほどです。

田中 裕一朗さん

どの講師も説明が非常にわかりやすい

ため、全科目スムーズに理解することができました。また、どのように勉強すべきか、どの分野を重点的に勉強すべきかも教えてくださったため、効率よく勉強することができました。 佐野 啓太さん

理解が深まる程に驚嘆しました。

特に直前答練は受験生の直前期の悩みに全て成果物で答えてくれ、答練に救われる思いでした。 南川 しのぶさん

TACを選んだ主な理由は圧倒的な合格者数ですが、孤独でかつ長期間にわたる受験勉強において講義における講師陣の熱い思いが伝わり「やる気」と「安心感」が得られた

ことや、受験生の熱気があふれる自習室で集中して勉強できたこと、TACの選択理由の大きなものだと思います。

松永 佳範さん

まったくの不動産関係の初心者という立場でしたが、そんな私でも、鑑定理論の高橋先生の講義は分かりやすく、理解できない部分はほとんどなかったと思います。 井上 拓士さん